

どばんくん（粘土素焼き土器）ご案内

【どばんくんとは】

どばんくんとは、国特別史跡「大湯環状列石」出土「土版」のことです。表裏の穴は、それぞれ数値を意味していると考えられます。オモテ 口：1、両眼：2、右乳房：3、左乳房：4、正中（前側の肋骨）：5、ウラ 両耳：3+3=6。

【趣旨】

秋田県縄文ナビゲーターである鹿角市の有志は、市民活動の一環として、「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」世界遺産登録を推進するため、大湯環状列石出土「土版」など縄文遺跡出土品をモチーフにした商品開発・普及・宣伝活動をしています。このうち、当面は、「どばんくん」に焦点をあて、たとえば、どばんくん土器（粘土素焼き）・クッキーやチョコレート・鍛冶製品（文鎮など）・鹿角紫根染茜染作品（のれん）・クラフト・木工品などを予定したいと思っています。



【マスコット（お守り）としてのどばんくん】

まず、どばんくんを左の掌（てのひら）に持って下さい。

- ①どばんくんのウラにあなたの願い事を書き、強くにぎりしめてみましょう。あなたの願い事がかなえられるかもしれません。
- ②パソコンをインターネット「時空通信機 JOMON world」へつないで下さい。あなたがどばんくんに話しかけると、縄文時代の人たち（いしの家族）から返事が返ってきます(^-^； 英語でもOK(・_・)
- ③また、どばんくんは、あなたを BLACK HOLE から救出してくれるかも……。

【関係機関の許可関係】

- ①大湯環状列石にかかる「土版、およびキャラクター」の写真（肖像権）については、鹿角市文化財保護協会が鹿角市教育委員会から使用許可を受けております。
- ②「縄文遺跡群ロゴマーク」については、かづの縄文の風協議会が縄文遺跡群世界遺産登録推進本部から使用許可を受けております。

なお、かづの縄文の風協議会は、鹿角市文化財保護協会の専門部会です。

【キャンペーンチームの仲間】

- ①鹿角市文化財保護協会
- ②かづの縄文の風協議会
- ③かづの縄文の風協議会協賛団体 [鹿角陶芸普及協会](#)・[出発の家](#)（指定就労継続支援 B 型）・[山一鍛冶屋](#)・[大湯豊口菓子店](#)・[秋田木楽舎あんたらあ店](#)・[鹿角紫根染茜染研究会](#)・[鹿角市老人クラブ連合会](#)・[花輪茶房 Ryu](#)

【インターネット検索】

「[かづの縄文の風協議会](#)」「[時空通信機 JOMON world](#)」「[BLACK HOLE \(GLN\)](#)」